

金沢大学 研究基盤統括本部

施設・共用設備・ルール・人材・データを全学一元化

大学改革推進委員会
(統括:学長) **Check**

エビデンス提示

理事 (研究担当)

学長補佐 (研究力強化担当)

Plan

Do 総合技術部

設備利用
ユニット

研究基盤統括本部運営委員会

分析

Action

戦略立案・融合研究推進部門
教員・URA・技術職員
産学連携コーディネータ

研究教育支援・技術開発部門
技術職員・技術補佐員

人材育成部門
教員・技術職員・技術補佐員

トッパダウンで追加 事業前倒し実施

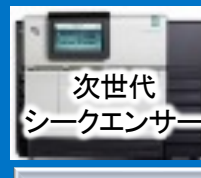
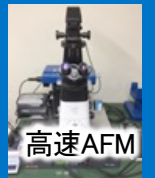
環境・安全衛生・廃棄物管理部門
教員・技術職員

事務部連携

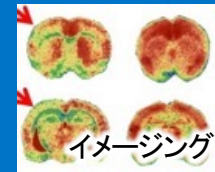
人事課

財務部

基盤設備共用・機器分析
受託プラットフォーム



ライフサイエンス
プラットフォーム



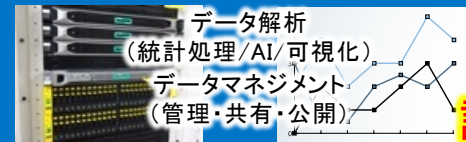
配置

Society5.0に対応した
新しい研究支援

ものづくり受託
プラットフォーム



データマネジメント・ビッグデータ
解析受託プラットフォーム



データ
ストレージ

金沢大学
学術データ管理基盤システム

試行開始

学内研究支援組織・共同利用施設をプラットフォームに統合

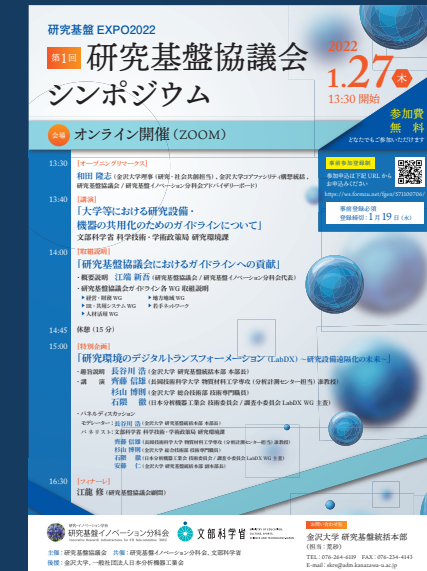
高度技術職員認定 料金徴収・積立・年度繰越

7つの戦略と11の取り組み 前倒しを含め、遅滞なく構築済

事業計画	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
① 1-1 研究基盤統括本部	設置			運営	
1-2 設備共同利用オンラインシステム	機能拡張			改修・運営	
1-3 測定データ・管理・共有・公開基盤			構築・	運営	
② 北陸ファシリティ・技術人材ネットワーク	構築		運営・	拡大・	利用開放
③ 多年度資金運用システム	構築			運営	
④ 財務マネジメントシステム		構築			運営
⑤ 産学/産産協創オープン技術ラボ		設置		運営・	利用拡大
⑥ マイスター/エバンジェリスト認定制度	構築		前倒し運営		運営
⑦ 7-1 技術人材育成プログラム	構築	前倒し運営		運営・	人材育成
7-2 次世代経営戦略型人材育成プログラム	構築	前倒し運営		運営・	人材育成
7-3 能力重視型評価制度	構築		前倒し運営		運営

研究基盤統括本部設立時に学長主導で追加した
研究教育支援・技術開発部門が機能して、前倒し運営

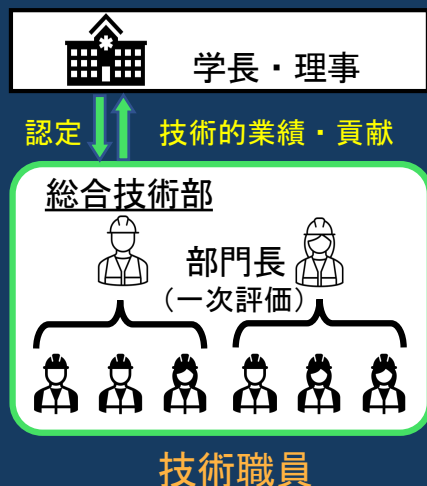
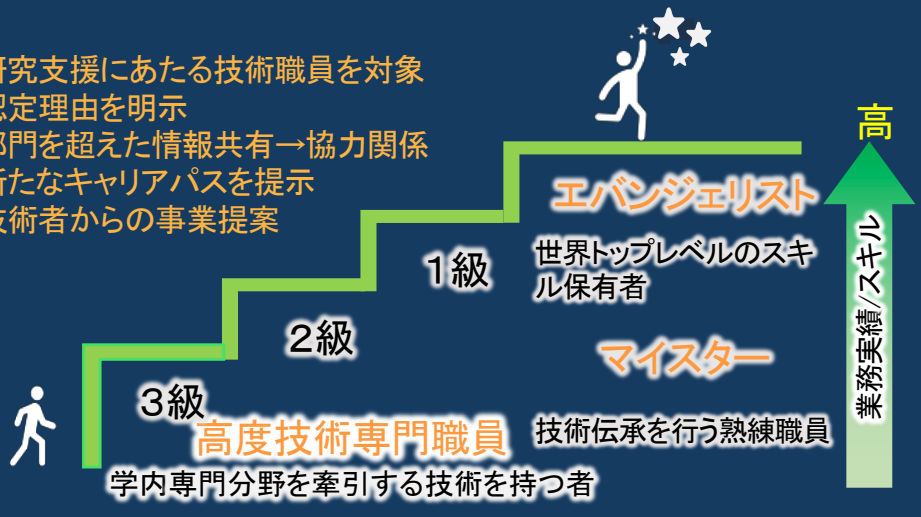
9月



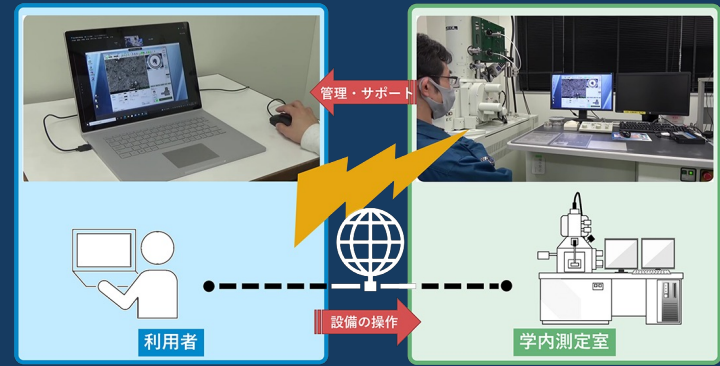
コアファシリティ事業の
Good Practice を展開

高度技術職員認定制度と人材育成プログラムにより技術職員が活発化

- ・研究支援にあたる技術職員を対象
- ・認定理由を明示
- ・部門を超えた情報共有→協力関係
- ・新たなキャリアパスを提示
- ・技術者からの事業提案

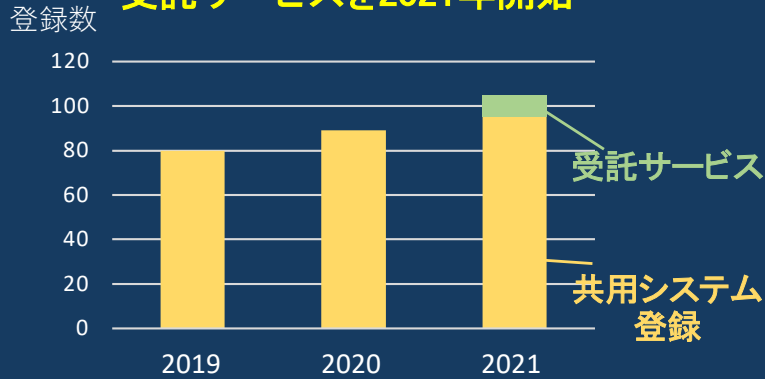


サイバー攻撃を受けにくい遠隔制御システムを技術職員が自主開発・共同利用設備で運用

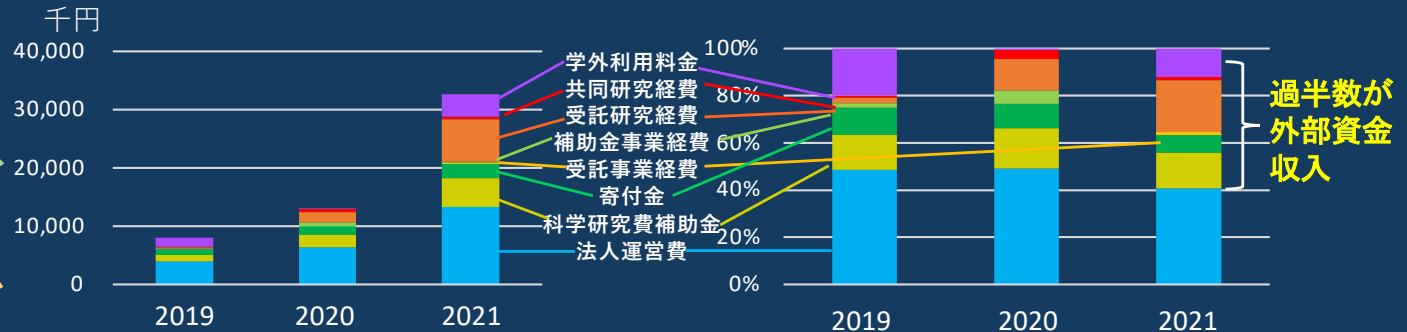


コアファシリティ構築から定着へ。 コロナ禍のニーズに合わせた受託サービス開始等の共用システムの改良により 利用件数・利用額が増加、産学連携が活発化、研究活動に不可欠なツールへ

共用システムへの登録数増加
 受託サービスを2021年開始



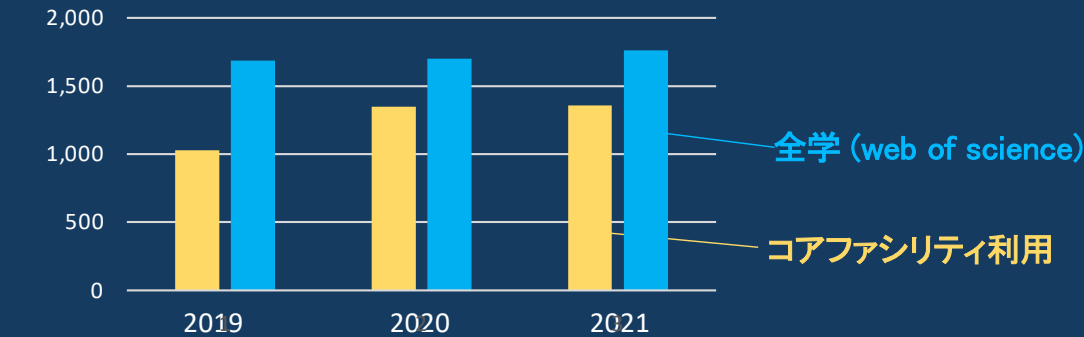
共同利用設備の利用が増加



産学連携と学外利用の割合が増加中

北陸ファシリティ・技術人材ネットワーク ファシリティデータベース、データベース各機関の 設備・サービスと技術者情報を登録、検索可能

大学論文数に占める共同
 利用設備利用率が増加



共同利用設備は学内の研究活動に
 不可欠なほど普及

